

小学生が「建設業のお仕事」「河川堤防」を学習します

～四日市市立 塩浜小学校 出前授業～

1. 概要

国土交通省三重河川国道事務所では、洪水から地域住民の生命と財産を守るために、鈴鹿川の堤防工事など河川整備を行っています。

今回、中部建設青年会議 三重県支部と共催で四日市市内の小学校で出前授業を行います。「建設業のお仕事」を知っていただき興味をもってもらうことや、河川の堤防について知っていただき防災意識を高めてもらうことを目的として、出前授業を実施します。

2. 開催場所

三重県四日市市塩浜町1番地 四日市市立 塩浜小学校（別紙 1）

3. 参加小学校

四日市市立 塩浜小学校 4年生児童 25名

4. 開催日時

平成28年11月26日（土） 9:00～11:00（予定）

5. 資料

別紙（3枚）

6. 解禁

指定なし

7. その他

取材を希望される方は、中部建設青年会議 三重県支部へ21日までに連絡をお願いします。

8. 配布先

三重県県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ

9. 問合せ先

中部建設青年会議 三重県支部 事務局
一般社団法人 三重県建設業協会内 大井良之（おおい よしゆき）
電話 059-224-4116 FAX 059-228-6143

国土交通省 三重河川国道事務所

副所長 藤田孝志（ふじたたかし）

工務第一課長 大森徹治（おおもり てつじ） 鈴鹿出張所長 井田 理（いだおさむ）

電話 059-229-2215

電話 059-345-5593

FAX 059-229-2329

FAX 059-346-4907

別紙 1



場所：
〒510-0851
四日市市塩浜町1番地
四日市市立 塩浜小学校

駐車場：
三重北勢健康増進センター
ヘルスプラザ 駐車場
※お車で越しの方は小学校には
駐車できませんので、こちら
の駐車場に駐車願います。



塩浜小で「建設業のお仕事」出前授業

～中部建設青年会議 三重県支部～

1、概要

建設業は就業者の高齢化が進み、次世代を担う若年入職者が減少しています。一部の職種では人材の不足が生じており、技術の伝承が危惧される事態となってきました。若い人に建設業に就職してもらい、現場でバリバリ仕事をこなし、新しい地図を作ってもらわないとなりません。このため、小学生の皆さんが建設業に対する興味を持ってもらい、将来建設業に就いて新しい地図を作ってくれることを期待して、出前授業を行います。

建設関連のイベントを開催し、子供達に重機の搭乗体験をしてもらおうと満面の笑みを浮かべてくれます。保護者の皆様にも笑顔がはじけます。

私たちは塩浜小学校4年生の皆さんに「建設業のお仕事」を知ってもらい、興味を持ってもらうきっかけになるよう、いつも勉強している教室に出向いて、子供たちの目線に立った授業を手づくりで実施します。

2、実施内容

日時：平成28年11月26日(土) 9時から11時

場所：四日市市立 塩浜小学校

出前授業内容

教室にて

① 授業

- ・「建設業のお仕事」どんな服でお仕事するの？
- ・「河川堤防」 堤防の工事ってなぜするの？
- ・コンクリートってなに？

校庭にて(*雨天の場合 体育館にて)

② コンクリートの作成体験

③ 建設機械の実演

- ・自動追尾測量機による測量体験
- ・ドローンによる集合写真撮影



(塩浜小学校)

主催：中部建設青年会議 三重県支部

協力：国土交通省 三重河川国道事務所、三重県建設業協会

中部建設青年会議 三重県支部

支部長 田村 充宏((株) 田村組)

監事 伊藤 秀樹(信藤建設(株))

昨年も塩浜小学校で実施しました。

平成27年10月24日(土)午前9時より、四日市市立塩浜小学校で、4年生児童の皆さん(27名)に「建設業のお仕事」の出前授業が行われました。

主催は中部建設青年会議三重県支部で、三重河川国道事務所鈴鹿出張所からは「堤防の工事ってなぜするの?」として、河川堤防について説明を行いました。

校庭では、コンクリートを作ったり測量体験、ドローンによる集合写真撮影を行いました。

児童の皆さんは、コンクリートの強さや重さを実感され、コンクリート練りや測量器械で楽しみました。

「どんな服でおしごとするの?」 「コンクリートってなに?」

信藤建設さんから建設業の授業



鈴鹿出張所から河川堤防の授業



コンクリート作りの様子



測量体験の様子

